

開かいが花

○夏休み終了！受験モードに切り替わりましたか？

夏休みはいかがお過ごしましたか？部活動も一区切りがついて、リラックスした日々を過ごせた人や、まとまった時間がとれる分、夏期講習や高校見学などの予定で忙しかった人もいるでしょう。2学期はあつという間に過ぎていきます。行事や日々の学習に追われて、気が付けば秋の三者面談もすぐです。充実した2学期にできるよう、見通しをもって生活しましょう！また8月22日に近隣の公立高校の先生方との座談会がありました。面接の際に高校の先生は皆さんの様子を「社会に通用するか」という視点で見ているそうです。社会に通用する姿・ふるまいとはどのようなものか考えて学校生活を送っていきましょう。

○公立校（全日制）の募集定員が発表されました！確認しましょう。

千葉県のHPに掲載されています。学級数が減の高校はその分倍率が上がる可能性があります。皆さんの志望校はどうでしょうか？

＜皆さんのが受検する可能性のある学級数が減る高校（8月20日現在）＞

県立船橋古和釜高等学校	普通科	6学級から5学級に減（定員200）
県立船橋法典高等学校	普通科	6学級から5学級に減（定員200）
県立船橋豊富高等学校	普通科	3学級から2学級に減（定員80）
県立船橋北高等学校	普通科	5学級から4学級に減（定員160）
県立松戸向陽高等学校	普通科	5学級から4学級に減（定員160）
県立鎌ヶ谷西高等学校	普通科	5学級から4学級に減（定員160）※予定
県立沼南高等学校	普通科	4学級から2学級に減（定員80）※予定
県立沼南高柳高等学校	普通科	5学級から4学級に減（定員160）
県立野田中央高等学校	普通科	8学級から7学級に減（定員280）

限られた定員数をさんは東葛地区や船橋の中学三年生と競うことになります。夏休みに勉強があまりできなかった思う生徒は本当に危機感をもって勉強をしてください。

○第2回進路希望調査9月24日（水）配付→9月末提出です！

『進路ノート』の見本を見ながらきちんと記入しましょう。前回の希望調査を見本通り書けていない人がいました。進路関係の提出物をきちんと書くことができない人は、出願書類の準備も心配です！！

今回からは…

正式名称で！ 学科・コース（私立）を書く！ 下書きして、清書（ペン書き）

を徹底して書きましょう！

※裏面もあります。

〇部活動（スポーツ・楽器等）を利用しての受験（受検）について

部活動を利用して受験を決めている生徒もいれば、現在検討中の生徒もいるようです。

事前の準備が必要な場合もありますので、顧問と担任の先生と連絡を取り合って進めていきましょう。

（1）私立・公立

・私立高校の場合

「スポーツ推薦」といわれるものです。その高校が第一志望で、技能を高校の先生に認めてもらえた場合のみ、受けることができます。多くの高校の場合、10月くらいまでにスポーツ推薦で受けられるかどうか決まります。

・公立高校の場合

『選抜・評価方法』に載っている「学校設定検査」で「実技による自己表現」が設定されている場合です。

（2）受験資格

・高校に入って、3年間その競技（部活動）を続ける意思がある。

・私立も公立も高校ごとに種目が設定されているので、その中に自分が参加していた部活動（外部スポーツ）がある。

（3）受験方法

①顧問の先生（外部スポーツの場合、担任の先生）を通して高校の先生に連絡をしていただき、部活動体験をしてから受験（受検）するようにしましょう。

※高校の先生にすぐに電話がつながるとは限りません。

連絡をとっていただいた顧問の先生にはきちんとお礼を言い、部活動体験後も、どうだったかきちんと担任の先生にも報告をしましょう。

②実技による自己表現やスポーツ推薦を受けることを決心したら、そのことを改めて顧問の先生に伝え、高校の先生に伝えていただくとよいです。自己表現で受ける場合、事前の連絡が必要な学校が多いです。私立高校の場合10月中が目安、公立高校の場合遅くとも年内までに連絡していただきましょう。

高校によって設定検査やスポーツ推薦で受けられる競技（種目）が異なるので自分の競技（種目）が受けられるのか要項等で確認しましょう。

例：市立柏スポーツ科学科

→設定検査でソフトテニス×
(普通科は○)

